

627. 寺阪英孝氏ノ談話(第617) = 因ンデ

柳原吉次(山形高枝)

本誌17号及ビ136号デ私ノ述べマシタ事柄ニツイテ寺阪英孝氏ノ御話ヲ139号(第617條)デ承ルコトが出来、コノ問題ニ関聯シテ多大ノ啓発ヲ受ケマシタコトヲ深く感謝致シマス。ナホ此ノ機会ニ寺阪氏ノ談話ノ第4節ノ劈頭ノ部分ニツイテ、少シベカリノ補足ヲサセテ頂キマス。

合同ナル図形七個ヲ用ユレバ、ソノ一個ヲ残りノ六個デ以テ包囲スルコトが出来ルトイフコトニツイテハ大正6年5月ノ物理學校雜誌(第306号)ノ数理雜俎(六)ニオイテ一種ノ証明ヲ載セテオキマシタ。コレハ森本氏ノ注目ヲ逸シテ居タマウニ思ヒマス。人ニハ笑ハレマセウガ、コノ定理ハ私ニトツテハ本當ニ可愛クテ可愛クテタマラナイ定理デアリマス。饅頭(楕円形デシタ)ヲ澤山ニ買ツテ來テ紐木ノ包ミヲ開イタトキ饅頭ノ整然タル排列ガ私ニコノ定理ヲ思ヒ付カセテクレマシタ。コノ点デモ私ハ自余ガ甘党デアツタコト(今デモサウデスガ)ヲ喜ンデ居マス。